

観光地域づくり法人形成・確立計画

1. 観光地域づくり法人の組織

申請区分 ※該当するものを○ で囲むこと	広域連携DMO・地域連携DMO・ 地域DMO	
観光地域づくり法人 の名称	(一社) 志摩スポーツコミッション	
マーケティング・マネ ジメント対象とする 区域	区域を構成する地方公共団体名 志摩市	
所在地	三重県志摩市阿児町鵜方 2 9 4 4-2 5 4	
設立時期	2 0 1 3 年 6 月 2 0 日	
職員数	5 人【常勤 3 人 (正職員 3 人・出向等 0 人)、非常勤 2 人】	
代表者 (トップ人 材: 法人の取組につ いて対外的に最終的 に責任を負う者) ※必ず記入すること	(氏名) 柴原行正 (代表理事) (出身組織名) (一社) 志摩スポーツ コミッション	(一社) 志摩スポーツコミッションの代表理事と して、地域の様々なパイプ役となっており、志摩 市商工会 副会長、浜島まちづくり委員会 委員長 など主要団体の役員に就いている。
データ収集・分析等 の専門人材 (CM O: チーフ・マーケ ティング・オフィサ ー ※必ず記入すること	(氏名) 大山純輝 (事務局長) 「専従」 (出身組織名) (一社) 志摩スポーツ コミッション	(一社) 志摩スポーツコミッションの事務局長を 務め、スポーツイベント等の企画・運営管理を担 当していることから、旅行商品の造成・販売に も、これまでのノウハウを活かすことができる。
財務責任者 (CFO: チーフ・ フィナンシャル・オ フィサー) ※必ず記入すること	(氏名) 濱口みずき「専従」 (出身組織名) (一社) 志摩スポーツ コミッション	(一社) 志摩スポーツコミッションの財務管理や 各事業の運営収支の管理を行っている。
各部門 (例: プロモ ーション) の責任者 (専門人材)	(氏名) 中林伸子「専従」 (出身組織名)	(一社) 志摩スポーツコミッションではスポーツ イベント等のプロモーション担当として、WEB、 SNS を活用したプロモーションに携わる。

(別添) 様式 1

<p>※各部門責任者のうち専従の者については、氏名の右横に「専従」と記入すること</p>	<p>(一社) 志摩スポーツ コミッション</p>	
<p>各部門(旅行商品の造成・販売)の責任者</p>	<p>(氏名) 大山純輝(事務局長) 「専従」 (出身組織名) (一社) 志摩スポーツ コミッション</p>	<p>(一社) 志摩スポーツコミッションの事務局長を務め、スポーツイベント等の企画・運営管理を担当していることから、旅行商品の造成・販売にも、これまでのノウハウを活かすことができる。</p>
<p>連携する地方公共団体の担当部署名及び役割</p>	<p>連携する地方公共団体： 志摩市</p> <p>担当部署： 産業振興部 観光課</p> <p>【役割】 地域における観光振興を担当する観点から、地域 DMO の運営に関する技術的な支援を実施するとともに、伊勢志摩地域における観光施策との連携促進、地域 DMO が担うスポーツツーリズムに関するマーケティングや旅行商品の開発に資する情報提供、地域 DMO の活動のプロモーション支援などを実施する。</p>	
<p>連携する事業者名及び役割</p>	<p>連携する事業者(1)： 志摩市商工会、(一社) 志摩市観光協会、(公社) 三重県観光連盟 (公社) 伊勢志摩観光コンベンション機構、志摩自然学校</p> <p>【役割】 市内、県内における既存の観光、商工に関連する団体として、地域 DMO が活動をするうえで必要な情報交換及び連携をおこなう。</p> <p>連携する事業者(2)： 近畿日本鉄道(株)</p> <p>【役割】 スポーツツーリズムに関する事業を展開するにあたり、交通、宿泊施設との連携が必要であるため、それらの事業をされている事業者と連携をおこなう。</p> <p>連携する事業者(3)： (株)近畿日本ツーリスト中部、サムライスポーツマーケティング LLC (株)ミキ・ツーリスト</p>	

(別添) 様式 1

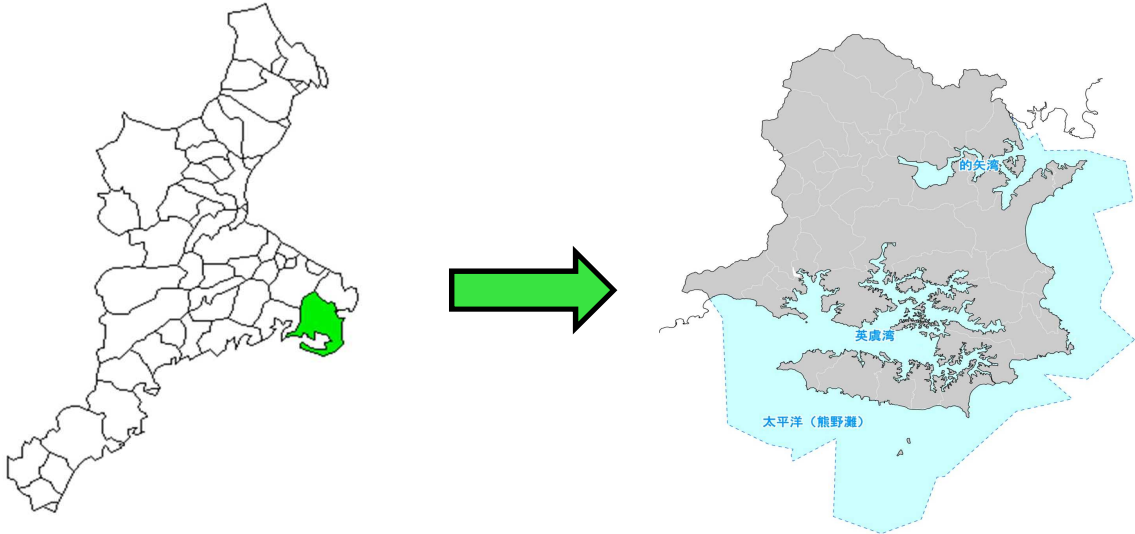
	<p>【役割】 これまでスポーツイベントでの外国人選手の誘客、サイクリングツアーの商品磨き上げなどおこなっており、今後も連携をしていく。</p>								
<p>官民・産業間・地域間との持続可能な連携を図るための合意形成の仕組み</p>	<p>STEP1 (令和3年度予定) 志摩市、志摩市商工会、志摩市観光協会、志摩自然学校などからなる市内の事業者で協議会を設立し、合意形成の仕組みをつくる。 志摩市の現状を把握し、志摩市の観光業の方向性を共有し、スポーツツーリズム事業を推進していく。</p> <p>STEP2 (令和4年度予定) STEP1 で基盤をつくり、事業者が容易に参画できる連携体制を整えていく。</p>								
<p>地域住民に対する観光地域づくりに関する意識啓発・参画促進の取組</p>	<p>スポーツツーリズムとしてサイクリングツアーやシーカヤックなどの着地型旅行商品を販売していく。 地域住民にはガイド登録制度を設け、参画を促進することで、人材確保にもつながる。(令和3年予定)</p>								
<p>法人のこれまでの活動実績</p>	<p>(活動の概要)</p> <table border="1" data-bbox="464 1059 1437 1861"> <thead> <tr> <th data-bbox="464 1059 647 1106">事業</th> <th data-bbox="647 1059 1437 1106">実施概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="464 1106 647 1350"> <p>情報発信・プロモーション</p> </td> <td data-bbox="647 1106 1437 1350"> <p>令和2年スポーツ合宿事業 弊社HPでスポーツ合宿に関する情報発信を行っている。 志摩市の気温、降水確率、水温、宿泊施設やスポーツ施設を紹介。志摩市のスポーツ合宿補助金も掲載している。</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="464 1350 647 1594"> <p>受入環境の整備</p> </td> <td data-bbox="647 1350 1437 1594"> <p>令和2年トライアスロンキャンプ事業 令和2年11月にトライアスロンキャンプの受け入れ整備としてモニターを募集し、ビジネスモデルとして確立させるため調査分析をおこなう予定。</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="464 1594 647 1861"> <p>観光資源の磨き上げ</p> </td> <td data-bbox="647 1594 1437 1861"> <p>令和1年訪日グローバルキャンペーンに対応したコンテンツ造成事業 欧米豪を対象としたサイクリングツアーの磨き上げと商品造成をおこなった。</p> </td> </tr> </tbody> </table> <p>(定量的な評価)</p>	事業	実施概要	<p>情報発信・プロモーション</p>	<p>令和2年スポーツ合宿事業 弊社HPでスポーツ合宿に関する情報発信を行っている。 志摩市の気温、降水確率、水温、宿泊施設やスポーツ施設を紹介。志摩市のスポーツ合宿補助金も掲載している。</p>	<p>受入環境の整備</p>	<p>令和2年トライアスロンキャンプ事業 令和2年11月にトライアスロンキャンプの受け入れ整備としてモニターを募集し、ビジネスモデルとして確立させるため調査分析をおこなう予定。</p>	<p>観光資源の磨き上げ</p>	<p>令和1年訪日グローバルキャンペーンに対応したコンテンツ造成事業 欧米豪を対象としたサイクリングツアーの磨き上げと商品造成をおこなった。</p>
事業	実施概要								
<p>情報発信・プロモーション</p>	<p>令和2年スポーツ合宿事業 弊社HPでスポーツ合宿に関する情報発信を行っている。 志摩市の気温、降水確率、水温、宿泊施設やスポーツ施設を紹介。志摩市のスポーツ合宿補助金も掲載している。</p>								
<p>受入環境の整備</p>	<p>令和2年トライアスロンキャンプ事業 令和2年11月にトライアスロンキャンプの受け入れ整備としてモニターを募集し、ビジネスモデルとして確立させるため調査分析をおこなう予定。</p>								
<p>観光資源の磨き上げ</p>	<p>令和1年訪日グローバルキャンペーンに対応したコンテンツ造成事業 欧米豪を対象としたサイクリングツアーの磨き上げと商品造成をおこなった。</p>								

(別添) 様式 1

	<p>新型コロナウイルス感染症の影響によりスポーツ合宿事業は停止している。サイクリングツアーについては、9月に入り国内旅行者からの問い合わせがあったが、2～3件に留まり、天候の関係で催行することができなかった。</p>
<p>実施体制 ※地域の関係者との連携体制及び地域における合意形成の仕組みが分かる図表等を必ず記入すること(別添可)。</p>	<p>(実施体制の概要) (一社) 志摩スポーツコミッションが協議会の事務局となり、関係団体と連携をとり情報を共有しながら、スポーツツーリズムを推進していく。 (実施体制図)</p> <div style="border: 1px solid green; padding: 10px; text-align: center; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p>【事業実施主体】(協議会事務局) 志摩スポーツコミッション</p> </div> <p style="text-align: center;"> 商品販売 情報共有 情報共有 情報共有 情報共有 事業委託 参画可能 </p> <p style="text-align: center;"> 旅行会社 宿泊関連団体 三重県観光連盟 伊勢志摩観光コンベンション機構 商工会・観光協会・自然学校 近畿日本鉄道 志摩市 その他事業者 </p>

2. 観光地域づくり法人がマーケティング・マネジメントする区域

【区域の範囲が分かる図表を挿入】



【区域設定の考え方】

志摩市は、伊勢湾の入口に突き出した志摩半島の南部に位置し、平成 16 年 10 月に志摩郡 5 町が合併して誕生した自治体で、英虞湾、的矢湾及び熊野灘の 3 つの海域に面しており、海岸段丘によるリアス海岸が形成する特異な自然景観を有する地域です。陸域の全域及び海域の一部が伊勢志摩国立公園に指定されている。

志摩スポーツコミッションでは、平成 25 年度から、豊かな志摩市の自然環境や恵まれた地域の気候を生かした、スポーツによる地域振興に取り組んでおり、平成 26 年度からは志摩市におけるサイクリングを中心としたスポーツツーリズムの普及啓発にも取り組んできている。

全域を重要な観光資源として位置づけ、志摩スポーツコミッションの活動フィールドとして展開するため、地域 DMO の区域設定として志摩市という単独の地方公共団体の範囲を設定した。

【観光客の実態等】

国立公園に指定される自然環境や古くから知られる豊かな食材に加えて、熊野灘を流れる黒潮の影響で冬は温暖で夏は比較的涼しいという気候と各地に湧き出す温泉を生かし、観光地として発展してきた。

現在でも観光関連産業は地域の経済と雇用を支える産業となっているが、団体旅行等による旅行者は減少傾向にあり、個人による観光客が増加している。また、伊勢志摩サミットの開催会場となった志摩観光ホテルやアマナムなど、富裕層向けの宿泊施設も多くなっている。

平成 25 年度に行われた伊勢神宮の「式年遷宮」や平成 28 年に実施された「伊勢志摩サミット」により伊勢志摩地域の知名度は向上しているものの、志摩市への入込客数は横ばいとなっている。

また、季節による入込客数の傾向としては、「屋外体験施設」や「海水浴場」の利用に伴う夏場の需要が大きい他、「伊勢えび」「的矢かき」「あのりふぐ」など、食材の豊かな冬場に温泉と併せての需要もある。

【観光資源：観光施設、商業施設、自然、文化、スポーツ、イベント等】

志摩市は、豊かな自然を有し、それらを活かした自然体験型の観光資源が豊富にあります。

クアオルトウォーキングなどのヘルスツーリズムや、サーフィン、星空観察、ビーチアクティビティなど自然体験型観光の推進、バリエーション豊かな宿泊施設と連携したワーケーションの推進、学生団体旅行の誘致、スポーツによる誘客を図っています。

(別添) 様式 1

《観光施設》

横山展望台、大王埼灯台、安乗埼灯台、志摩マリンランド、志摩スペイン村、桐垣展望台、御座白浜海水浴場、大矢浜海水浴場、次郎六郎海水浴場、ともやま公園、近畿自然歩道、道の駅伊勢志摩、伊雑宮、海ほおずき など

《自然景観》

伊勢志摩国立公園、リアス海岸、砂浜（御座白浜・国府白浜・市後浜）、英虞湾、的矢湾 など

《伝統文化・文化的景観》

海女漁、磯部の御田植祭、わらじ祭、安乗人形芝居（安乗文楽）など

《スポーツ》

サイクリング、トライアスロン、サーフィン、ゴルフ、ビーチラグビー、ビーチサッカー、ハーフマラソン、ウォーキング、ソフトボール、SUP、ロゲイニング、シーカヤック など

《イベント》

伊勢えび祭、あわび大国祭、かつお祭り など

【宿泊施設：域内分布、施設数、収容力、施設規模等】

令和元年度現在の市内の宿泊施設の状況

(町別)

	施設数	収容人数
阿児町	69	4,330
浜島町	16	1,747
大王町	15	1,388
志摩町	26	1,485
磯部町	11	2,726
合計	145	12,290

(形態別)

	施設数	収容人数
国際観光ホテル整備法（登録ホテル）	8	2,556
国際観光ホテル整備法（登録旅館）	10	2,186
その他ホテル・旅館	63	4,274
民宿	34	840
ペンション・ユースホステル	8	249
保養所	8	206
その他（キャンプ場・バンガロー・コテージ他）	14	1,979
合計	145	12,290

(別添) 様式 1

【利便性：区域までの交通、域内交通】

・東京からのアクセス

電車：新幹線⇒名古屋⇒近鉄特急 120分⇒磯部⇒鵜方⇒賢島

車：東名高速⇒新東名高速⇒伊勢湾岸道⇒東名阪⇒伊勢自動車道⇒第二伊勢道路⇒R167

・名古屋からのアクセス

電車：近鉄特急 120分⇒磯部⇒鵜方⇒賢島

車：東名阪⇒伊勢自動車道⇒第二伊勢道路⇒R167

・大阪からのアクセス

電車：近鉄特急 150分⇒磯部⇒鵜方⇒賢島

車：西名阪⇒伊勢自動車道⇒第二伊勢道路⇒R167

・中部国際空港からのアクセス

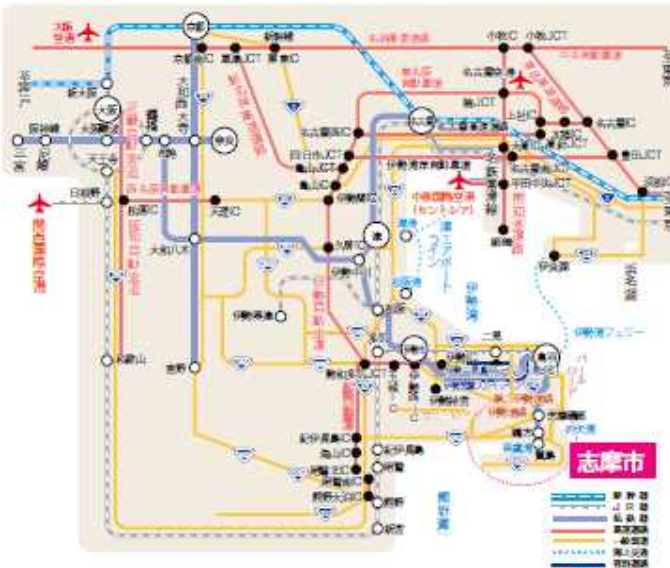
電車：名鉄⇒名古屋⇒近鉄特急⇒磯部⇒鵜方⇒賢島

車：南知多道路⇒大府⇒伊勢湾岸道⇒東名阪⇒伊勢自動車道⇒第二伊勢道路⇒R167

・関西国際空港からのアクセス

電車：JR線⇒大阪環状線鶴橋（乗り換え）⇒近鉄特急⇒磯部⇒鵜方⇒賢島

車：りんくうJCT⇒阪和自動車道⇒西名阪⇒伊勢自動車道⇒第二伊勢道路⇒R167



志摩市へのアクセス

車で来られる方



電車で来られる方



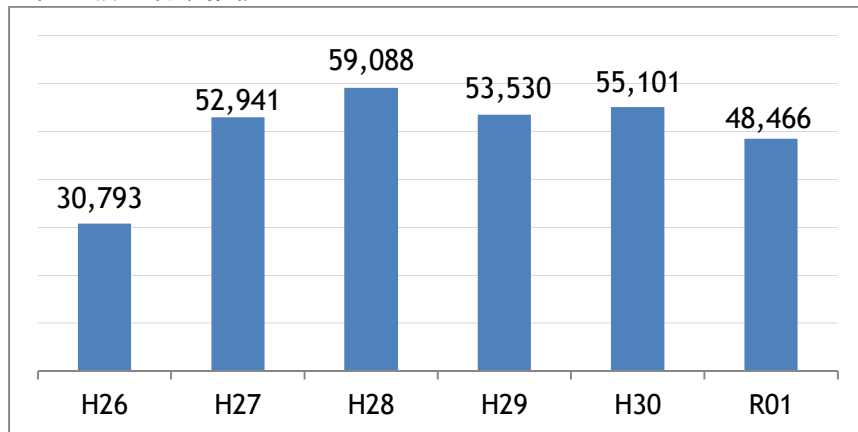
※詳細につきましては五ページ記載の各交通機関にお問い合わせください。

(別添) 様式 1

【外国人観光客への対応】

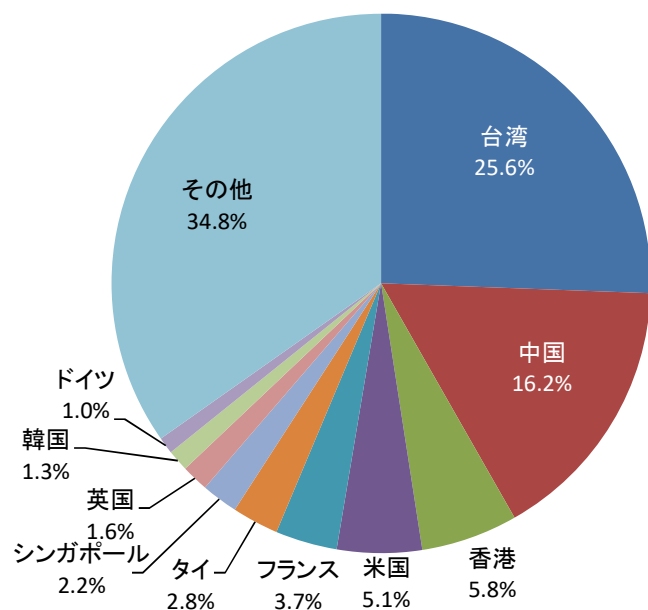
志摩市では、志摩市観光協会にインバウンド専門員を配置し、志摩市を訪れる外国人観光客の誘致に取り組んでおり、平成 23 年に 14,000 人であった外国人宿泊者数は、平成 27 年には 53,000 にまで増加し、以降は横ばいの状況となっている。

外国人宿泊者数推移



志摩市を訪れる外国人観光客については、東アジア（台湾、中国、香港、韓国）からの割合が高く、欧米豪を含む多様な国からの誘客が課題となっている。

令和元年に志摩市を訪れた外国人宿泊者の出発地内訳



世界的なホテルブランドであるアマンリゾートの「AMANEMU」の開業や、多くの要人をもてなしてきた歴史ある志摩観光ホテルの大規模リニューアル、フランス料理で知られる(株)ひらまつが直営するホテルの開業など、インバウンドを受け入れる環境の強化や、伊勢志摩サミットの開催による伊勢志摩地域の知名度の向上を足がかりに、伊勢志摩地域での地域間連携を図り、外国人観光客の増加速度の加速や観光消費額の大きい客層にターゲットを絞った効果的な誘客を目指していたところ、新型コロナウイルス感染症の影響により、インバウンドは停滞状況となっている。

現在は、観光庁の「誘客多角化等のための魅力的な滞在コンテンツ造成」事業を活用した、観光コンテンツの課題整理や磨き上げ、商品造成、また、スポーツ庁の「スポーツによる地域活性化推進事

(別添) 様式 1

業」を活用した、トライアスロンキャンプの受け入れ態勢整備など、インバウンドを含めた誘客の準備を進めている。

3. 各種データ等の継続的な収集・分析

収集するデータ	収集の目的	収集方法
志摩スポーツコミッション実施イベント実績データ	スポーツツーリズムにおけるイベント内容の向上を測る	アンケート調査を実施。
顧客ニーズ調査 サイクリング 大矢浜海水浴場 スポーツ合宿	顧客のニーズを把握することで、商品造成・サポート内容など、サービスの向上につなげる	アンケート調査を実施。
観光統計	国内旅行者、インバウンドを含む情報を収集し、商品造成などの参考とする	観光事業者への聞き取りやアンケート調査を実施。

4. 戦略

(1) 地域における観光を取り巻く背景

人口減少が進んでおり、就業者数の最も多い農林水産業においても高齢化等の影響で就業者や事業所が減少傾向にある。またコロナ禍の今、屋外アクティビティが注目を浴びている。県内だけでなく、近隣県の修学旅行先として問い合わせや予約が殺到している。ただし来年度以降、新型コロナに左右されるが、従来通りの利用人数に戻ることが予想されるため、ファンづくりをおこなうことが重要になっている。

(2) 地域の強みと弱み

	好影響	悪影響
内部環境	強み (Strengths) <ul style="list-style-type: none">・ 英虞湾等風光明媚な自然・景観・ 温暖な気候、澄んだ空気・ 御食つ国 (朝廷等に食材を納めていた国)・ スポーツ観光都市・ 海女文化・ 食の宝庫 (三重ブランドの食材)・ 真珠のふるさと・ リゾート感がある施設、女性向けの施設がある	弱み (Weaknesses) <ul style="list-style-type: none">・ 大都市マーケットからのアクセスの不利・ 志摩市の位置・地理感がつかめない・ 地域一体となった将来ビジョンの欠如・ 観光の目玉不足 (志摩市といえば〇〇)・ 継続的なセールス活動の欠如、情報発信不足・ 2次交通不足 (バス・タクシーなど)・ 土産・物販店の不足、主要駅の活気不足・ 町のおしゃれ感がない

(別添) 様式 1

	<ul style="list-style-type: none"> ・志摩スペイン村、マリンランドなどファミリー向け施設が充実 ・屋外アクティビティ（キャンプ、カヤック、サイクリングなど） 	
外部環境	<p>機会 (Opportunity)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東京オリンピック、パラリンピックに向けたスポーツ観光ブーム ・トライアスロンスペイン代表チームの事前キャンプ、ホストタウン交流 ・三重国体の開催（2021年） ・「食」ニーズの高まり ・太平洋島サミットの開催 ・コロナ渦での屋外アクティビティ需要 	<p>脅威 (Threat)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人口減少 ・後継者不足、若者離れ ・担い手の危機感不足 ・アクアイグニス多気（仮称）の開業 ・新型コロナウイルス感染症の影響

※上記に加え、PEST分析等の他のマーケティング分析手法を用いて分析を行っている場合は、その内容を記入（様式自由）。

(3) ターゲット

<p>○第1ターゲット層（国内） 近畿中部地方を中心とした国内旅行者、30～50代</p>
<p>○選定の理由 スポーツイベントの参加比率でも近畿中部が最も多く、また車で約2時間圏内ということもあり日帰り需要もある。</p> <p>○取組方針 アンケート分析をもとに、コンテンツの磨き上げや新コンテンツの造成をおこなう。</p>
<p>○ターゲット層（インバウンド） 欧米豪の30～60代</p>
<p>○選定の理由 日頃からスポーツをすることが習慣化されており、サイクリングなどのエコツーリズムへの注目が高い。</p> <p>○取組方針 スポーツだけではなく、スポーツ×文化を融合したツアーを提案していくことで、伊勢志摩ならではの体験をおこなう。</p>

(4) 観光地域づくりのコンセプト

①コンセプト	<p>コンセプト：スポーツを活かした地域力あふれるまちづくり</p> <p>伊勢志摩国立公園に一方見出せば、海の青と森の緑はあなただけの体験です。森の中をサイクリングで、海をシーカヤックで漕ぎ出せば、普段の旅行とは一味違う感動が伊勢志摩の虜にします。</p> <p>絶景スポットでの感動、暖かい地元の人との出会い、年に一度のお祭り、美味しい旬の幸に、心休まる宿での時間。あなただけの志摩を満喫しませんか？</p>
②コンセプトの考え方	<p>伊勢志摩国立公園は国立公園満喫プロジェクトの先導的モデルとして選定された公園であり、優れた自然景観を生かした観光客誘致を全面に出しています。そのうえで、地域の伝統的なお祭りや地元の人との再会などを目的にターゲットのリピーター化に取り組むために、故郷という印象を持ってもらえるサービスを構築することを意図しています。</p> <p>志摩でしかできない様々なことをセットにして1つの体験（経験）をコーディネートすることに努めます。具体的には、各種事業者や地域の方々の取り組みが既にあるので、志摩スポーツコミッションとしては、それらの取り組みを効果的に紡ぐことで地域DMO事業を実施していくことを考えています。</p> <p>また、「自然」「食」「文化」「気候」が観光資源の4本の柱とされているので、コンセプトのなかでは「自然」「食」「文化」の3点をつなげることを意識しています。また、「今だけ、ここだけ、あなただけ」と言われるように、顧客志向のマーケティングのなかでもOne to One マーケティングが、特にFITを対象にした誘客が求められている観光関連産業では重要になっているため、そこを意識したコンセプトとしています。</p>

5. 関係者が実施する観光関連事業と戦略との整合性に関する調整・仕組み作り、プロモーション

項目	概要
戦略の多様な関係者との共有 ※頻度が分かるよう記入すること。	現地関係者とはスポーツイベント等の連携時に情報共有をおこなう。 スポーツイベントなど事業報告書を作成し地域関係者に説明をおこなう。

(別添) 様式 1

観光客に提供するサービスについて、維持・向上・評価する仕組みや体制の構築	<ul style="list-style-type: none"> ・ イベントでのアンケート調査。 ・ レンタサイクルでのアンケート調査。 ・ 多言語化などソフト面の向上を目指す。 ・ 人財を確保しガイドに必要な知識を身につけ、事業全体のサービス向上を目指す。
観光客に対する地域一体となった戦略に基づく一元的な情報発信・プロモーション	<ul style="list-style-type: none"> ・ 志摩スポーツコミッションのホームページに情報を集約し、ワンストップサービスを目指す。 ・ SNS を活用した情報発信を取り入れ、スポーツツーリズムに関するプロモーション映像などターゲットが分かりやすい情報配信を心掛ける。

※各取組について、出来る限り具体的に記入すること。

6. KPI (実績・目標)

※戦略や個別の取組を定期的に確認・改善するため、少なくとも今後3年間における明確な数値目標を記入すること。

※既に指標となりうる数値目標を設定している場合には、最大で過去3年間の実績も記入すること。

(1) 必須KPI

指標項目		2017	2018	2019	2020	2021	2022
		(H29) 年度	(H30) 年度	(R1) 年度	(R2) 年度	(R3) 年度	(R4) 年度
●旅行消費額 (百万円)	目標	()	()	()	24,500 (0)	34,837 (187)	41,675 (375)
	実績	()	45,540 (985)	47,985 (902)	()	()	()
●延べ宿泊者数 (千人)	目標		()	()	700 (0)	1,000 (10)	1,200 (20)
	実績	1,493 (54)	1,494 (55)	1,514 (48)	()	()	()
●来訪者満足度 (%)	目標	()	()	()	()	()	()
	実績	()	()	()	()	()	()
●リピーター率 (%)	目標	()	()	()	()	()	()
	実績	()	()	()	()	()	()

※括弧内は、訪日外国人旅行者に関する数値

目標数値の設定にあたっての検討の経緯及び考え方

【検討の経緯】

延べ宿泊者数については、平成 29 年から横ばいの傾向にありました。そのような状況の中、増加する個人の外国人旅行者 (FIT) に向けて、AI を活用した外国人向け観光案内「VISITMIE AI チャットボット」を開始、また、志摩市の玄関口となる近鉄鵜方駅構内の観光案内所をリニューアル、観光型 Maas の実証実験など、誘客の受け入れ態勢を強化するとともに、伊勢志摩広域での連携したプロモーションを行うなど、宿泊者数及び旅行消費額の増加加速を目指していましたが、新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、厳しい目標数値を設定せざるを得ない状況となりました。

令和 2 年度については、4 月から 6 月の宿泊がほぼ 0 になっており、7 月以降も少しずつ回復傾向にはあるものの、例年の 6 割程度と試算し、目標を設定します。

令和 3 年度以降についても、新型コロナウイルス感染症の状況に依存する部分は大きいものの、屋外アクティビティやスポーツツーリズム、それらを活用したワーケーションや学生団体旅行による誘客展開を図り、新型コロナ前の宿泊者数への回復を目指し目標値を設定します。

【設定にあたっての考え方】

●旅行消費額

志摩市観光統計における宿泊者数に、三重県観光客実態調査や観光庁訪日外国人消費動向調査を参考にした旅行消費単価を乗じて実績数値を設定しています。また、目標値については、延べ宿泊者数にあわせ試算を行っています。

●延べ宿泊者数

志摩市観光統計の数値を実績数値としています。目標としては、新型コロナウイルス感染症の影響（緊急事態宣言等）も踏まえた、令和 2 年度の試算を基に、令和 3 年度は約 40% 増、令和 2 年度は約 20% 増となる数値を設定します。

●来訪者満足度

未実施

●リピーター率

未実施

(別添) 様式 1

(2) その他の目標

指標項目		2017	2018	2019	2020	2021	2022
		(H29) 年度	(H30) 年度	(R1) 年度	(R2) 年度	(R3) 年度	(R4) 年度
●レンタサイクル 売上 (千円)	目 標	200 ()	2,500 ()	1,000 ()	1,300 ()	1,300 ()	1,300 ()
	実 績	799 ()	852 ()	1253 ()	()	()	()
●サイクリング ツアー売上 (千円)	目 標	3,000 ()	4,000 ()	1,000 ()	1,000 ()	1,000 ()	1,000 ()
	実 績	713 ()	918 ()	993 ()	()	()	()
●大矢浜海水浴 場売上 (千円)	目 標	()	()	()	2,000 ()	2,500 ()	3,000 ()
	実 績	()	()	()	2,700 ()	()	()

※括弧内は、訪日外国人旅行者に関する数値

※各指標項目の単位を記入すること。

指標項目及び目標数値の設定にあたっての検討の経緯及び考え方

【検討の経緯】

サービス・商品の魅力＝売上に直結するため、指標項目として売上を設定した。
また数値の設定にあたっては、無理な目標値ではなく、達成できそうな数値を設定している。

【設定にあたっての考え方】

●レンタサイクル売上

広告宣伝費がないため、口コミで広がっていることから、大幅な売上増にはつながっていない。
ただ1箇所での貸し出しだけでなく、3箇所で貸し出しを行っていることは成果があった。

●サイクリングツアーの売上

スポーツイベントの運営をメインでおこなっているため、天候やイベント準備等で催行日の確保が少ないため、目標値も低めの設定をしている。

●大矢浜海水浴場

今年から弊社が浜島漁協から引き継いだため、過去の情報が無い。
またコロナ渦のため例年より観光客が少なかった。
来年度はコロナの状況にもよるが、利用者増が期待できる。

7. 活動に係る運営費の額及び調達方法の見通し

※少なくとも今後3年間について、計画年度毎に(1)収入、(2)支出を記入すること。

※現に活動している法人にあっては、過去3年間の実績も記入すること。

(1) 収入

年(年度)	総収入(円)	内訳
2017(H29)年度	34,222,841(円)	【市町村からの補助金】13,800,000円 【事業請負収入】4,493,600円 【収益事業】15,563,269円 【雑収入】365,972円
2018(H30)年度	30,871,134(円)	【市町村からの補助金】6,800,000円 【事業請負収入】5,291,000円 【収益事業】19,466,331円 【雑収入】34,763円
2019(R1)年度	32,780,004(円)	【市町村からの補助金】6,618,000円 【事業請負収入】4,570,040円 【収益事業】20,838,487円 【雑収入】32,517円
2020(R2)年度	22,087,000(円)	【市町村からの補助金】6,520,000円 【事業請負収入】4,350,000円 【収益事業】11,090,000円 【雑収入】127,000円
2021(R3)年度	22,585,000(円)	【市町村からの補助金】4,520,000円 【事業請負収入】6,350,000円 【収益事業】11,715,000円
2022(R4)年度	22,585,000(円)	【市町村からの補助金】1,520,000円 【事業請負収入】9,350,000円 【収益事業】11,715,000円

(別添) 様式 1

(2) 支出

年(年度)	総支出	内訳
2017(H29)年度	34,153,046(円)	【各事業費支出】10,826,249円 【販管費】23,298,394円 【営業外費用】28,403円
2018(H30)年度	28,562,043(円)	【各事業費支出】11,129,629円 【販管費】17,410,324円 【営業外費用】22,090円
2019(R1)年度	27,268,983(円)	【各事業費支出】11,331,877円 【販管費】15,937,106円
2020(R2)年度	22,002,000(円)	【各事業費支出】7,752,000円 【販管費】14,250,000円
2021(R3)年度	22,002,000(円)	【各事業費支出】7,752,000円 【販管費】14,250,000円
2022(R4)年度	22,002,000(円)	【各事業費支出】7,752,000円 【販管費】14,250,000円

(3) 自律的・継続的な活動に向けた運営資金確保の取組・方針

現在志摩市からの補助金を運営資金としているが、今後は補助金ではなく、スポーツに関する委託事業として資金を調達していきたい。

またサイクリングツアー、レンタサイクル、シーカヤックなどの新規コンテンツの開催日を増やしていく。そのためには人財の確保が重要となり、地域おこし協力隊などの支援を活用していきたい。

大矢浜海水浴場では海水浴客だけでなく、ビーチパークとしてスポーツ合宿の受入、ビーチスポーツ、マリナクティビティ、フィッシング、デイキャンプなどさまざまなコンテンツが楽しめる拠点を作り上げていき、年間を通じた収入源としていきたい。

そしてスポーツイベントに関しては、利益率の少ないイベントの見直しをおこない、参加者増を目指す。また新しい生活様式として、これまでの1日イベントでの集客ではなく、期間を設け、長期間で好きな時期にスポーツを楽しめる新しいスポーツツーリズムを構築していく。

8. 観光地域づくり法人形成・確立に対する関係都道府県・市町村の意見

志摩市としては、市内を拠点に活動する地域 DMO の設立を希望するとともに、志摩スポーツコミッションが地域 DMO としての役割を担い、地域における着地整備の主導的な役割を果たしてくれることに期待します。

志摩市は、サイクリングやトライアスロン、大矢浜海水浴場を核としたビーチアクティビティ等を活用した多角的な誘客や着地整備を図ろうとする志摩スポーツコミッションの取り組みを支援するとともに、環境整備等の面で連携を図っていくことを想定しています。

9. 記入担当者連絡先

担当者氏名	大山 純輝
担当部署名 (役職)	事務局長
郵便番号	517-0501
所在地	三重県志摩市阿児町鶴方 2944-254
電話番号 (直通)	0599-44-4450
F A X 番号	0599-44-4460
E - m a i l	information@shima-sc.or.jp

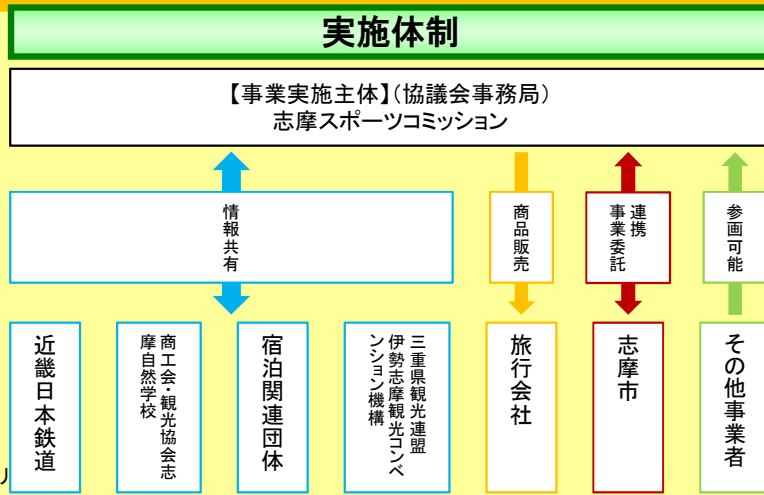
10. 関係する都道府県・市町村担当者連絡先

都道府県・市町村名	三重県志摩市
担当者氏名	岩崎 俊
担当部署名 (役職)	産業振興部 観光課 観光振興係長
郵便番号	517-0592
所在地	三重県志摩市阿児町鶴方 3098 番地 22
電話番号 (直通)	0599-44-0005
F A X 番号	0599-44-5262
E - m a i l	kanko@city.shima.lg.jp

法人名：一般社団法人志摩スポーツコミッション
登録区分名：広域DMO

スポーツを活かした地域力あふれるまちづくり

【区域】三重県、志摩市
 【設立日】2013年6月20日
 【登録日】2016年8月31日
 【代表者】柴原 行正(代表理事)
 【マーケティング責任者(CMO)】
 大山純輝
 【財務責任者(CFO)】
 濱口みずき
 【職員数】5人
 (常勤3人(正職員3人、出向等0人)、非常勤2人)
 【連携する主な事業者】
 志摩市商工会、(一社)志摩観光協会、(公社)三重県観光連盟
 (公社)伊勢志摩観光コンベンション機構、志摩自然学校、近畿日本鉄道(株)
 (株)近畿日本ツーリスト中部、サムライスポーツマーケティングLLC、(株)ミキ・ツーリ



マーケティング・マネジメントする区域

【主な観光資源】

《観光施設》
 横山展望台、大王崎灯台、安乗崎灯台、桐垣展望台、大矢浜海水浴場 など

《自然景観》
 伊勢志摩国立公園、リアス海岸 など

《伝統文化・文化的景観》
 海女漁、磯部の御田植祭、安乘人形芝居(安乗文楽) など

合意形成の仕組み

STEP1 (令和3年度予定)
 志摩市、志摩市商工会、志摩市観光協会、志摩自然学校などからなる市内の事業者で協議会を設立し、合意形成の仕組みをつくる。
 志摩市の現状を把握し、志摩市の観光業の方向性を共有し、スポーツツーリズム事業を推進していく。
 STEP2 (令和4年度予定)
 STEP1で基盤をつくり、事業者が容易に参画できる連携体制を整えていく。

戦略

【主なターゲット】
 国内:近畿中部地方を中心とした国内旅行者、30~50代
 海外:欧米豪の30~60代

【ターゲットの誘客に向けた取組方針】
 国内:アンケート分析をもとに、コンテンツの磨き上げや新コンテンツの造成をおこなう。
 海外:スポーツだけではなく、スポーツ×文化を融合したツアーを提案していくことで、伊勢志摩ならではの体験をおこなう。

法人のこれまでの活動実績

【情報発信・プロモーション】
 令和2年スポーツ合宿事業
 弊社HPでスポーツ合宿に関する情報発信を行っている。
 志摩市の気温、降水確率、水温、宿泊施設やスポーツ施設を紹介。志摩市のスポーツ合宿補助金も掲載している。

【観光資源の磨き上げ】
 令和2年トライアスロンキャンプ事業
 令和2年11月にトライアスロンキャンプの受け入れ整備としてモニターを募集し、ビジネスモデルとして確立させるため調査分析をおこなう予定。

【受入環境の整備】
 令和1年訪日グローバルキャンペーンに対応したコンテンツ造成事業
 欧米豪を対象としたサイクリングツアーの磨き上げと商品造成をおこなった。

KPI(実績・目標) ※()内は訪日外国人旅行者に関する数値

項目	2017 (H29) 年度	20 (H30) 年度	201 (R1) 年度	202 (R2) 年度	202 (R3) 年度	202 (R3) 年度
旅行消費額 (百万円)	目標	()	()	24,500 (0)	34,837 (187)	41,675 (375)
	実績	()	45,540 (985)	47,985 (902)	()	()
延べ宿泊者数 (千人)	目標	()	()	700 (0)	1,000 (10)	1,200 (20)
	実績	1,493 (54)	1,494 (55)	1,514 (48)	()	()
来訪者満足度 (%)	目標	()	()	()	()	()
	実績	()	()	()	()	()
リピーター率 (%)	目標	()	()	()	()	()
	実績	()	()	()	()	()

観光関連事業者と戦略との整合性に関する調整・仕組み作り、プロモーション

現地関係者とはスポーツイベント等の連携時に情報共有をおこなう。
 スポーツイベントなど事業報告書を作成し地域関係者に説明をおこなう。

活動に係る運営費の額及び調達方法の見通し

【主な収入】32,780,004円(令和1年)
 【市町村からの補助金】6,618,000円 【事業請負収入】4,570,040円 【収益事業】20,838,487円 【雑収入】32,517円
 【総支出】27,268,983円(令和1年) 【各事業費支出】11,331,877円 【販管費】15,937,106円
 【自律的・継続的な活動に向けた運営資金確保の取組方針】
 現在志摩市からの補助金を運営資金としているが、今後は補助金ではなく、スポーツに関する委託事業として資金を調達していきたい。またサイクリングツアー、レンタサイクル、シーカヤックなどの新規コンテンツの開催日を増やしていく。そのためには人材の確保が重要となり、地域おこし協力隊などの支援を活用していきたい。大矢浜海水浴場では海水浴客だけでなく、ビーチパークとしてスポーツ合宿の受入、ビーチスポーツ、マリアクティビティ、フィッシング、デイキャンプなどさまざまなコンテンツが楽しめる拠点を作り上げていき、年間を通じた収入源としていきたい。そしてスポーツイベントに関しては、利益率の少ないイベントの見直しをおこない、参加者増を目指す。また新しい生活様式として、これまでの1日イベントでの集客ではなく、期間を設け、長期間で好きな時期にスポーツを楽しめる新しいスポーツツーリズムを構築していく。